



# 給食だより VOL.4

**ピュアパプリカの魅力、たーんとお届けします。**

## 田川の新しい挑戦

田川市はかつて炭鉱で栄えた街ですが、時代の流れで炭鉱が衰退していき、閉山後は人口減少や失業者の増加などの影響で、暗いイメージを持たれることが多くありました。

そこで、田川市に明るいイメージを持ってもらうため、新しい産業の創出に取り組みました。その取り組みの一環が、ピュアパプリカの生産です。

パプリカの生産者と市が一丸となって、試行錯誤を繰り返しながら栽培に取り組んだ結果、色鮮やかで肉厚なパプリカは「ピュアパプリカ」と名付けられ、田川市の暗いイメージを一掃するような魅力ある市の特産品となりました。



特産品は「黒ダイヤ」「白ダイヤ」から「黄色や赤色の宝石」へバトンタッチ！

## 学校給食での取り組み

田川市特産品であるピュアパプリカの生産が始まり、H17年には学校給食でピュアパプリカを取り入れた献立が誕生しました。

献立誕生の背景には、「田川市の特産品を学校給食でも味わってほしい」という生産者と市の熱い思いがあり、その思いがピュアパプリカを献立に取り入れる後押しとなりました。

その後ピュアパプリカと学校給食は、改善を重ねながらともに成長をしていきました。

生産者が真心を込めて育てたピュアパプリカは見た目も美しくとても色鮮やかで、野菜が苦手な子どもでもおいしく食べられるよう献立にも工夫がされています。

その甲斐もあって、ピュアパプリカを取り入れた献立の中でも、「鶏肉とピュアパプリカのぴり辛炒め」は特に人気の献立です。

最近ではテレビ局に特集されることもある田川市特産品ピュアパプリカ。

田川市の新しい特産品「黄色や赤色の宝石」となって、今では子どもたちの健やかな成長を支える給食に欠かせない食材です。

